

ニューラルネットワーク MINIREPO1

氏名; 津波古正輝
学籍番号; 075739
提出日; 5/7(金曜日)

1, 講義資料 6 ページの計算素子の重みを決定する自動化するアルゴリズムを考案せよ。

重みを決定するには、入力、閾値が関わっている。

```
while(すべての入力パターンに対しての誤差が最小限でない){
  if((入力 1*重み 1+入力 2*重み 2)>閾値){
    発火;
  }else{
    発火しない;
  }

  誤差=発火または発火しない-本当の答え;

  if(誤差が多い){
    重みに対しての修正=微量の修正*誤差*入力;
    重み=重み+重みに対しての修正;
  }
}
```

重み 1, 重み 2==最適な重み、となると思われる。
(閾値、微量の修正、誤差の最小限の設定、誤差の多さの判断は最初に自分で決定)

2, 講義資料 11 ページの計算素子の重み決定を自動化するアルゴリズムを考案せよ。

$x_1, x_2, w_1, w_2, w_3, w_4, w_5, w_6, \theta_1, \theta_2$ に対して上記のアルゴリズムを使用し、更に w_5, w_6, θ_3, y に対して上記のアルゴリズムを使用する。
